



国立病院機構（NH0）宇都宮病院院内広報誌



基本理念

- 1 私たちは、政策医療ならびに地域ニーズに応じた一般医療をおこないます。
- 2 私たちは、患者様の立場や権利を尊重し、患者様中心の医療をおこないます。
- 3 私たちは、良質で安全な医療を提供します。
- 4 私たちは、常に改革心を持ち、健全な経営をめざします。

目次

20 **冬** 11

第18号

広報誌／年4回発行

発行：国立病院機構 宇都宮病院
発行日：平成 23年 1月 1日
発行責任者：沼 尾 利 郎

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ■ 新年のご挨拶…………… 1 | ■ 第64回 国立病院総合医学会 … 5 |
| ■ 医療連携学術講演会 …… 2 | ■ クリスマスコンサート…………… 6 |
| ■ 経腸栄養剤について …… 3 | ■ 1年を振り返って…………… 6 |
| ■ インフルエンザ予防対策 … 4 | ■ 外来診療担当医表 …………… 7 |

謹賀
新年



新年のご挨拶

— 国を支えて、国を頼らず —

院長 沼尾 利 郎

あけましておめでとうございます。新春を迎え皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。本年もよろしくお願い申し上げます。



さて、去年は当院にとって大きな飛躍の年でした。5月には念願の看護基準10対1を取得して手厚い看護体制となり、医療の質の向上とともに経営改善にも大きく貢献しました。また病棟建て替えの計画も立ち上がり、6月には新病棟の基本設計等の検討も開始されましたが、これは病棟耐震化に関連した補正予算によるものが主体であり、計画の見直しも含めてその多くは未定です。

一方、4月と11月には政府の「事業仕分け」があり、厚労省が所管する独立行政法人（独法）の1つとして国立病院機構（NH0）もその対象となりました。平成16年に独法化したNH0は2年目には黒字に転換し、平成20年度には約300億円の利益を上げて「独法の優等生」と言われてきましたが、事業仕分けの結論は「運営交付金の縮減やブロック事務所の合理化等」というものでした。我々が担っている医療の内容は何も議論されずにお金と運営面の追求のみに終始した仕分けでしたが、NH0の国庫依存率はわずか1.6%（平成21年度）と既に国依存から脱却しており、地方交付税により収益の24%に当たる補てんを受けている他の公立病院（自治体病院など）と大きく違っている事実が仕分け人に理解されなかったのは大変残念でした。

国から負託されている使命を十分に果たすためには、NH0はどのような組織であるべきなのでしょう。福沢諭吉の「独立自尊」の精神（他に頼ることなく、自の尊厳を自の力で守ること）のように、私たちにとって「国と地域を支えて、国や地域に頼らず」という覚悟が今ほど必要な時代はないと思います。

たとえ政治が変わろうとも、私たちが為すべきことは変わりません。当院が目指すのは「安全で質の高い医療を患者さんの目線に立って提供すること」であり、「患者さんや地域から信頼され職員にとっても働きがいのある病院」の実現です。地域の医療機関や介護・福祉施設との連携をより一層進めながら、地域医療（がん・糖尿病・救急医療など）と政策医療（重症心身障害者医療・神経難病・結核など）に貢献すべく努力いたしますので、皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

医療連携学術講演会

外来診療部長 佐藤 稔

地域の医療機関との連携をより一層推進するため、今年度も9月と10月に「医療連携学術講演会」を開催しました。各回とも70名以上の参加者があり大変好評でしたので、その内容を報告させていただきます。



下河邊先生



宮武先生



茶園先生



田中先生

■ 第6回（平成22年9月8日）

一般講演：「初期（1次・2次）救急に必要な看護の最新知識とその実践」

国立病院機構災害医療センター 救命救急センター 下河邊 政子 先生

特別講演：「プライマリー・ケアにおける救急の診かたとピットホール」

済生会宇都宮病院 救急診療科 医長 宮武 諭 先生

■ 第7回（平成22年10月20日）

一般講演：「内科医が知っておくべき高齢者脊椎疾患」

国立病院機構宇都宮病院 リハビリテーション科 医長 茶園 昌明 先生

特別講演：「内科医が知っておくべき中高年関節疾患」

国立病院機構宇都宮病院 副院長 田中 孝昭 先生

第6回は救急医療がテーマであり、下河邊先生は救急看護における緊急度や重症度判定としてトリージやフィジカル・アセスメントを述べてから、救急医療におけるコミュニケーション・スキルの重要性を強調され、患者本人が気づいていない徴候の有無を注意深く観測する必要性を話されました。宮武先生は一般外来と救急外来の診かたの違いを述べてから、病歴聴取や身体所見の重要性、救急診療のやりがいや魅力などを分かりやすく解説されました。

第7回は整形外科疾患に関する話題であり、茶園先生は増加している脊椎疾患の概説と簡便な上肢運動機能評価法（10秒テスト）などを説明した後、低侵襲（大きく切らない）手術法の進歩により高齢者でも術後の早期社会復帰が可能となってきたことを当院のデータも含めて講演されました。田中先生は関節疾患や骨折・転倒により要介護となる例が非常に多い事、運動器疾患への対応・予防が健康寿命を伸ばすためには必要不可欠である事、および最新の人工関節手術の実際や当院での臨床研究の一部も紹介して講演を終了されました。

経腸栄養剤について

薬剤科 調剤主任 貴 船 亮 仁

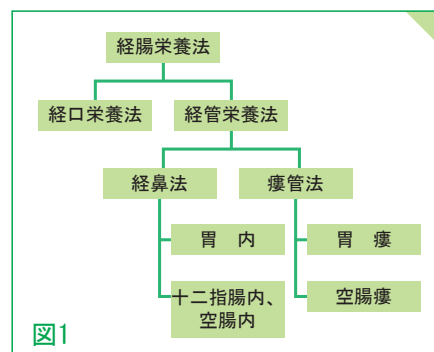
栄養管理の方法は、「静脈栄養」と「経腸栄養」の2つに大別されます。
消化管機能があり、かつ消化管が安全に使用できる場合は、生理的な投与経路である「経腸栄養」が第一選択となります。

■「経腸栄養」とは？

様々な原因で低栄養状態や消化・吸収機能に障害がある場合に、残存している消化吸収機能を活用して栄養管理することをいいます。一般に経腸栄養法は経管栄養法と経口栄養法に分かれます（図1参照）。

経管栄養法には、鼻腔から胃・十二指腸、空腸などの消化管に栄養チューブを挿入、留置して栄養剤を投与する経鼻法と、手術的あるいは内視鏡的に胃または空腸上部に栄養チューブを挿入し、他端を腹壁から出して固定し、胃瘻または空腸瘻をつくり、その瘻孔を介して栄養剤を注入する瘻管法があります。

一方、経口栄養法は患者が自発的に口から摂取する方法なので、特別な器具を必要としません。固形物が食べにくい時には粥などの軟食や流動食、栄養剤などで栄養を摂ります。



この栄養剤にはからだに必要な糖質、蛋白質、脂質、電解質、ビタミンなどがバランスよく配合されています。高エネルギー投与ができ、からだの消化吸収能を利用する点で、理想的な補給方法といえます。

■適応される病態は次のとおりです。

- 経口摂取が不可能または不十分な場合
 - 上部消化管通過障害（食道癌、胃癌など）
 - 意識障害、嚥下困難
 - 癌化学療法、放射線治療施行時
 - 外科手術前後の栄養管理
 - 神経性食思不振症
- 経口摂取が不適当な場合
 - 上部消化管出血
 - 上部消化管縫合不全、消化管外瘻
 - 急性膵炎（軽～中等度）
- 炎症性腸疾患
 - クローン病、潰瘍性大腸炎
- 吸収不良症候群
 - 慢性膵炎、短腸症候群
- 肝不全、腎不全などの病態別栄養治療
- 代謝亢進状態
 - 重症外傷、広範囲熱傷
- 大腸術前、検査前処置

表1

組成	窒素源	半消化態経腸栄養	消化態経腸栄養	成分栄養
		蛋白質	アミノ酸ペプチド	アミノ酸
	糖質	デキストリン	デキストリン	デキストリン
	脂質	やや少ない	やや少ない	極めて少ない
繊維成分		土	—	—
味・香り		比較的良好	不良	不良
消化		必要	一部不要	一部不要
残渣		あり	極めて少ない	極めて少ない
浸透圧		比較的低い	高い	高い
採用薬品		エンシュアH ラコール配合経腸用液		エレンタール（院外限定）
採用食品		CZ-Hi フルモケア-Ex メイバランスソフトゼリー リーナレン	エンテミール	



■経腸栄養の分類

経腸栄養は、天然の食品素材から調製した天然濃厚流動食と、人工濃厚流動食に大別されます。更に、人工濃厚流動食は窒素源や組成の違いにより、半消化態、消化態、成分栄養に分類されます（表1）。

CZ-Hiやフルモケア-Exなどは栄養管理室から提供されている食品です。組成が薬品に似ているものもありますが、処方薬ではありません。

薬品では、半消化態経腸栄養剤の「エンシュアH」（375キロカロリー/250mℓ）と「ラコール配合経腸用液」（200キロカロリー/200mℓ）を採用しております。

缶に入ったエンシュアHはバニラ味のみを採用していますが、外来（院外）ではコーヒー味、バナナ味、黒糖味もあります。

ラコール配合経腸用液はミルクフレーバーのみ採用しています。そのままでも飲むことができますが、粉末タイプのフレーバーを加えてお飲みいただけます。コーヒー味、ココア味、コーンスープ味、レモンスカッシュ味等があります。

エレンタール配合内用剤は院外限定で、フレーバーもあります。

これらの栄養剤は飽きずに飲み続けることが大切です。違う味に変更を希望される方や、フレーバーを希望される方は医師や薬剤師にご相談下さい。

インフルエンザ予防対策

感染管理認定看護師 齋藤 恵子



インフルエンザは、わが国で冬から春にかけて流行すると言われています。栃木県での流行のピークは2009年11月下旬でした。厚生労働省によると今年は、新型、季節型インフルエンザのいずれも流行の可能性があるということです。インフルエンザ対策の基本は、新型インフルエンザでも季節性インフルエンザでも変わりません。ここでは具体的な感染予防対策である感染経路別予防策とワクチン接種による予防について、お話していきます。

インフルエンザの感染経路は2つ考えられます。咳やくしゃみとともに放出されたウイルスを吸い込むことによる「飛沫感染」と、ウイルスが付着したものに触れた後に、目・鼻・口に触れることで粘膜などを通じて感染する「接触感染」です。

飛沫感染予防には、「咳エチケット」が重要です。自分が咳やくしゃみをしていれば、他の人にうつさないためにマスクをするなど、一人一人の心がけで予防できます。接触感染予防には、こまめに石鹸を使用した手洗いをし、洗い残しの多い指の間や手首を15秒以上かけて丁寧に洗うことが大切です。また、インフルエンザウイルスは低温・乾燥に強いと考えられていますので、部屋を暖かくして加湿することも感染予防となります。免疫力を高めるために十分な休養をとり、日頃から手洗いとうがいを習慣にしましょう。

インフルエンザの予防接種はインフルエンザの発症をある程度おさえる効果や、かかっても重症になるのを防ぐのに一定の効果が期待できます。手洗い、咳エチケットとあわせて実施することが大切です。当院でもワクチン接種を行っていますので、ご希望の方は窓口でご確認ください。

私は宇都宮病院において、2010年10月から感染管理認定看護師としての活動をスタートしました。感染管理認定看護師は、患者、来訪者、医療従事者などの感染リスクを抑えることが重要な役割のひとつです。感染防止対策を着実に進めていけるよう小さな気づきを大切に、感染に関する疑問に誠実に答えることができるよう日々努力して行きたいと考えます。よろしくお願いいたします。

マスクの正しい使い方

- ポイント** 鼻と口を しっかりおおう
- ポイント** ブリーツは伸ばして すきまをつくらない
- ポイント** 着用したマスクは ずらしたり外したりしない
- ポイント** 使用したマスクはなるべく外側を さわらずフタつきのゴミ箱へ

インフルエンザに **かかっていない人** も

は **ウイルスの侵入を防ぐバリア** です。
 は **鼻・口・のどを乾燥から守ります**。

インフルエンザに **かかってしまった人** も

は **身近な人を守る優しい感染予防のマナー** です。
 —早い段階にマスクをすることで、身近な人を感染から守ります—

マスクは
優しい
感染予防の
マナーです



監修：国立感染症研究所感染症情報センター センター長 岡部信彦先生／自治医科大学附属病院感染制御部長・感染免疫学准教授 森澤雄司先生

病院ボランティア募集

当院では、外来患者さまのご案内、院内外の環境整備（清掃・除草等）などをいただける病院ボランティアの方を随時、募集しております。あなたのやさしさをお待ちしております。

問い合わせ先：病院管理課まで
 （電話：028-673-2111 内線141）

看護師募集

いつでも
ご相談に
応じます

職種

常勤看護師（平成23年4月から勤務）、パート看護師
 新卒者、既卒者でブランクのある方も研修があり安心です。

お問い合わせ

月～金曜日 8:30～17:00 TEL 028-673-2111（庶務係へ）

第64回 国立病院総合医学会

「口腔内乾燥予防」に関する発表

西2病棟 看護師長 遠藤勝世

平成22年度の国病学会は、11月26日（金）・27日（土）2日間で会場は、福岡国際会議場・福岡サンパレスホテルで開催されました。

学会全体のテーマは『医療の格差をなくす』であり、私は病棟のスタッフ4名と一緒に参加しました。福岡までは新幹線で7時間30分位かかりましたが、車窓からは富士山や名古屋城を見ることができ、長いと思っていた車中での時間が家族旅行の様であったという間に到着しました。

学会では、11月26日（金） 午前の部に「禁食患者に導入したガムラビング法の検証」というテーマで、入院中の食事が摂れない患者に対し口の中のマッサージをする事で、口腔内乾燥を防ぎ唾液分泌を促した研究を発表しました。一戸看護師は落ち着いて発表できて、とても良かったと思います。又、シンポジウムでは、「へこたれない看護師を一看護職員のメンタルサポートー」について活発な意見交換があり、今後仕事をしていくにあたり参考になりました。

学会会場の近くでは、大相撲九州場所が開催されており、食の方では、博多ラーメンや辛子明太子などおいしい海の幸を堪能することができました。年に1回の国立病院総合医学会をスタッフと共に満喫できました。



「肺年齢」に関する発表

臨床検査科 生理学主任 古谷能祥

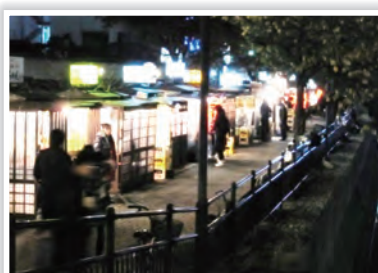
第64回国立病院総合医学会が福岡国際会議場で開催されました。本学会のメインテーマは、「医療の格差をなくす国立病院機構の役割」です。医療全体では数多くの学会がありますが、医師、看護師、我々臨床検査技師などコメディカルを含む医療従事者全体で行われる学会は他に類を見ないと言われており、そのため発表も多岐にわたっています。

さて、今回私は「肺年齢導入に関する検討」を臨床検査部門にて発表いたしました。肺年齢とは、肺の働きを年齢という解りやすい言葉で表現し、自分の肺が年齢相応の働きをしているか、それとも年をとっているかということが一目でわかります。従来、肺機能検査は、基準値との比較（％）にて報告していますが、患者さまにはこれらの指標がどういう意味をもつのか解りづらかったと思います。そんな中、日本呼吸器学会が肺機能検査の普及と推進を目的に肺年齢を提唱しました。当院でも、沼尾院長のご指導を受け今年4月より肺年齢を導入する事としました。

今回、肺年齢を導入して半年が経過し、この間得られた情報を基に若干の知見を得たので本学会にて報告する事としました。

肺機能検査は、喫煙による肺の状態も簡易かつ客観的に評価出来る検査法です。禁煙が社会現象としてクローズアップされていますが、特に喫煙者の皆さんは一度この検査を受けてみてはいかがでしょうか？！

学会終了後は、中州の屋台へ足を運び、大宰府天満宮に参拝。福岡の食と歴史を堪能しリフレッシュしてきました。これからも、患者さまにとって安心出来る質の高い医療が提供できるよう頑張ってまいります。





クリスマスコンサート

栄養管理室 栄養士 小林 碧

平成22年12月15日（水曜日）の夜に外来ホールにてクリスマスコンサートが開催されました。患者さんや職員などたくさんの方が集まり、会場はとても良い雰囲気に包まれ楽しい一時を過ごしました。今年度は、当院有志によるウクレレ隊（外科の伊藤知和隊長以下15名）の演奏とフラガールズ（看護部の薄根由紀さん、手塚淳子さん）の踊りが披露されました。

私はウクレレ隊の一員として参加させていただきました。当日は予想していた以上の方々がコンサートに来てくださり、とても緊張しました。しかし、演奏を始めると一緒に歌ったり手拍子をしてくださったりすることで、私自身はとても楽しい気持ちで演奏することができました。そして、フラガールズが登場すると歓声があがり、踊りが披露されました。私はフラを実際に見るのが初めてであり、踊りの曲を必死に演奏しながらも目を奪われてしまいました。クリスマスの気分と南の島の暖かな雰囲気を、会場の人たちに伝えることができていたらうれしく思います。

最後に、コンサートの準備などにご協力いただきましたスタッフの皆様や観客の方々に御礼申し上げます。



1 年 を 振 り 返 っ て

管理課長 比留間 健一

院内の各種研修会やイベントの中で、昨年メディアに報道された一部を皆様に報告いたします。



6月にハワイ在住のハーブ・オオタ・ジュニアさん他数名の方が、重症心身障害児者病棟での慰問ミニコンサートを行い、本場のウクレレを披露して下さいました。



7月に近隣の6つの高校から看護師を目指し高校生ら21名（内一般1名）の女性の方が、「ふれあい看護体験」をしました。



9月に医療安全研修会主催の「暴言・暴力に及ぶ患者に接する心構え、暴力的な患者への接し方」を行い、医師ら医療従事者60名の方が、心構えと護身術を学びました。



町の警視庁警察学校で、8月、医師ら医療従事者の心構えと護身術を学ぶ研修会が行われました。

以上が読売新聞地方版に掲載されました。

編集後記

新しい一年が始まりました。

今年はテレビのアナログ放送が終了し、地デジに切り替わりますね。きれいな画面で、明るいニュースがたくさん見られる年になることを願います。

2011年の「わかあゆ」も、読者の皆様に喜んで頂けるよう充実した紙面づくりに励みますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

リハビリテーション科 作業療法士 宮崎 愛



【日光 小田代ヶ原】

表紙撮影：渡部孝夫（放射線科）

外 来 診 療 担 当 医 表

(平成 23年 1月 1日現在)

診療科名 総合診療科（初診）		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内 科		沼尾 利郎／ 吉川弥須子	山崎龍太郎	伊藤 雅史／ 清水 裕晶／ 櫻井 紘子／ 安西真紀子	田坂登司博／ 沼尾 利郎	崎尾 浩由
糖尿病・内分泌内科	午前	佐藤 稔	森 豊	中野亜有子	佐藤 稔	清水 裕晶
	午後	佐藤 稔		中野亜有子	佐藤 稔	清水 裕晶
神 経 内 科	午前	伊藤 雅史			岡部 龍太	
	午後	伊藤 雅史				
消 化 器 内 科	午前	櫻井 紘子	菅谷 洋子	内園まり子	橋本 敬	菅谷 洋子
	午後	櫻井 紘子	菅谷 洋子			菅谷 洋子
循 環 器 内 科	午前		伊藤 致	大野 智之		
	午後	西野 節	伊藤 致	大野 智之		
呼 吸 器 科	午前	安西真紀子	沼尾 利郎	田坂登司博	野村 由至	吉川弥須子
	午後	安西真紀子	沼尾 利郎／ 山崎龍太郎	田坂登司博	野村 由至	吉川弥須子／ 崎尾 浩由
腎 臓 内 科	午後				岡田和久（2・4週） 〔予約制〕	
小 児 科	午後		影山さち子 （予防接種） 〔予約制〕		影山さち子 子供養育相談ルーム 〔予約制〕（第2・4）	
小児アレルギー外来	午後				中野俊至（1週） 〔予約制〕	
小児神経外来	午後	奥野 章（3週） 〔予約制〕				
外 科	1 診	増田 典弘	伊藤 知和	滝田 純子	増田 典弘	伊藤 知和
	2 診	伊藤 知和	最上 恭至	増田 典弘	里村 仁志	増田 典弘
整 形 外 科	1 診	田中 孝昭	茶藺 昌明 （初診のみ）	熊谷（第1・5週） 田中（第2・3・4週）	茶藺（第1・3・5週） 石川（第2・4週） （初診のみ）	熊谷 吉夫
	2 診	祭 友昭		祭（第1・5週） 茶藺（第2・4週） 熊谷（第3週）		祭 友昭
リウマチ科 （整形外科1診）				熊谷（第1・5週） 田中（第2・3・4週）		
リハビリテーション科				茶藺 昌明	茶藺 昌明	熊谷 吉夫
装 具 外 来		田中 孝昭				熊谷 吉夫
歯 科（入院患者のみ）			渡辺 裕子	渡辺 裕子	渡辺 裕子	渡辺 裕子
物忘れ外来（午後・予約制）				伊藤 雅史		
禁煙外来（保険外）（午後・予約制）						沼尾 利郎
眼 科（午後・予約制）						松原 忠之／ 永田万由美／ 和泉田真作
皮 膚 科（午後・予約制）			嶋岡 弥生			
耳鼻咽喉科（午後・予約制）		小泉さおり				

外 来 受 診 案 内

- 初診及び予約のない方の外来診療受付時間は、8:30～11:00迄です。
緊急で来院される場合は、電話でお問い合わせ下さい。
- 眼科・皮膚科・耳鼻咽喉科・物忘れ外来につきましては、地域医療連携室にて電話での予約を受け付けております。
- 地域医療連携室 TEL 028-673-2374（直通） FAX 028-673-1961（直通）
担当（ソーシャルワーカー）：永山悦子・宇梶多恵（内線133）



独立行政法人（NHO）

国立病院機構 宇都宮病院

〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160

TEL 028-673-2111 FAX 028-673-6148

<http://www.hosp.go.jp/~utsuno/>